



昭鉄だより

~The Latest News from Showa Tetsudo High School~

昭和鉄道高等学校
学校情報通信
H.23 vol.2

《一・二学年》

『国内旅行業務取扱管理者』

受験対策講座 実施



今年度も、国家資格である『国内旅行業務取扱管理者』通称『旅取』の受験対策講座が実施されました。夏休み中の七日間を利用し、一・二学年の希望者約七〇名が参加。本校鉄道科の教員に加え併設する東京交通短期大学からも専門の講師を招き、午前一〇時から午後四時まで熱心な講義が展開されました。

『旅行取扱』については、運輸サービスコースの二年次にも授業が組み込まれています。『国内旅行業務取扱管理者』試験は年一回、九月に実施。社会人や旅行業界に勤める方の受験も多く、二〇一〇年の合格率は三二・八%と難関の試験です。さらに、一九歳以下に限れば、合格率二二・八%と、高校一・二年での取得は極めて困難であるといえます。そのような中、昨年度も一三名がこの試験に合格をし、鉄道業に限らず新たな可能性も見いだしています。

(※講習の受講者全員が試験を受験するわけではありません。)

もっと詳しく！

『旅行業務取扱管理者』とは？



旅行業法により、営業所に最低一人以上の旅行業務取扱管理者の配置が義務づけられています。具体的な業務は、取引の公正を確保するために必要な管理および監督に関する事務を行うことです。つまり、旅行者の『スペシャリスト』です。各鉄道会社は、全て旅行部門を持っています。例えばJR各社は主要駅が旅行業の営業所として登録されています。こうしたことから鉄道・旅行・その他の運輸・観光サービス産業を目指すものにとつては是非取得しておきたい資格です。企業によっては入社後『資格手当』が付く制度も。もちろん国家資格なので一度合格すれば生涯有効な資格です。

《二学年》

〜鉄道の現場の仕事を経験〜

駅務研修



夏休み期間中、二年生は三日間または四日間の駅務研修を行いました。本年度ご協力頂いた企業は計一〇社（鉄道博物館も含む）。研修当日は改札業務やインフォメーション、ホーム整理・アナウンスなど、普段駅で行われている業務を実際に体験させてもらいました。また、駅員としての表の仕事だけでなく、泊まりでの勤務に備えた仮眠室の布団敷きや休憩室での昼食など、駅員としての生活を垣間見ることができ、自らが鉄道員となったときの姿がより明確にイメージできたようです。

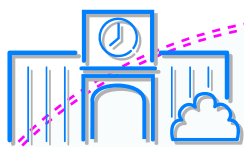


今回の駅務研修では、券売機前でのお客様の対応や車椅子の方のご案内、清掃業務、そして電話対応等、実際の駅業務を行いました。中には駅員の方が2人で対応されている駅もあり、命を預かる鉄道員1人1人の責任の重さが強く感じられた実習でした。まだまだ一面しか知らない鉄道員としての仕事。今回の経験を糧に、学校の勉強も職業についてもより一生懸命に学んでいきたいと思えます。

斎藤 正道（研修会社：東武鉄道）

初日に4日間の勤務スケジュールを配られ分刻みの過密な駅員の1日に圧倒されました。私は9時から17時までの研修で疲れていましたが、駅員の方は前日からの泊まり勤務であっても疲れた表情を見せることは1度もありませんでした。鉄道員の仕事の厳しさ、就職に対する考えの甘さを強く感じ、一層の努力が必要だと再確認できました。

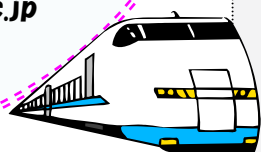
仲佐 まほ（研修会社：東武鉄道）



学校説明会のお知らせ

- ①11月13日(日)14:00~
- ②11月27日(日)14:00~

※予約の必要はありません。
※3年生対象の体験入学も行っております。
詳しくは本校ホームページをご覧ください。
お電話にてお問い合わせ下さい。
TEL 03-3988-8463(入試直通)
ホームページ <http://www.hosho.ac.jp>



今年度も九月一六日(金)より、就職試験が開始されました。約二〇〇名の生徒が、それぞれの希望の鉄道会社を受験。この日を迎えるまで、夏休み中も学校へ登校し、担任の先生や友達同士で面接の練習をしたり、問題集がポロポロになるまで試験勉強もしてきました。その結果が出るのもあと少し。今までの自身の努力を信じ、期待に胸を膨らませて良い報告を待っているところです。(次号の昭鉄だよりでは、進路結果をお伝えする予定です)夢を叶えたいという強い意志と、三年間の学校生活で培った全てのものを持って、多くの生徒が自分の可能性に挑戦し、目標を達成しようとしています。あなたの大きな夢も、昭和鉄道で実現してみませんか？

《三学年》 夢をかたちへ

就職試験始まる！



★★★★

第49回豊昭祭 2011

…秋本番!! EcoでHAPPY豊昭祭…
がんばろう東北! がんばろう豊昭!

★★★★

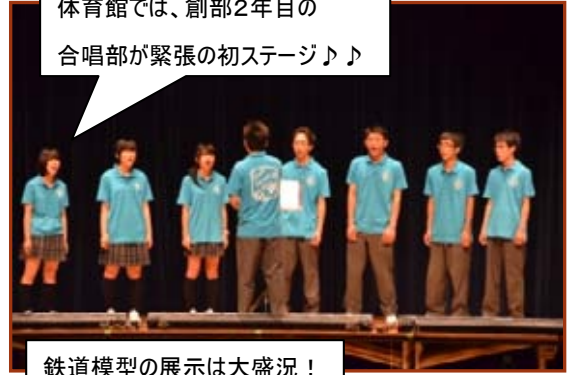
生徒会力作のアーチ!



講堂では、吹奏楽部の迫力あるパフォーマンスに拍手喝采♪



体育館では、創部2年目の合唱部が緊張の初ステージ♪♪



鉄道模型の展示は大盛況!



弁論大会では、熱い主張が繰り広げられました!



九月一七日(土)・一八(日)に第四
九回豊昭祭が開催されました。姉妹校
である豊島学院高校、昭和鉄道校と併
せて行われ、また併設の東京交通短大
の「東交祭」も同日開催。二日間に渡
り、中学生、卒業生や関係者が来校し
(およそ五〇〇〇名!)、盛大で文化
の香り漂うお祭りとなりました。ステ
ージでは各部活の発表や、弁論大会が
大盛り上がり。また、今年は、節電や
東日本大震災の被災者支援もテーマと
して、各団体の工夫と努力が光ってい
ました。



東北復興に祈りを込めて…

部活動 紹介

昭和鉄道高校には、運動部・文化部を合わせて35の部活動があり、そのほとんどは、豊島学院高校の生徒とともに活動しています。好きなことや興味に情熱を注ぐ生徒達は、教室とはまた違う喜びでいっぱいです。今回は、その中からきらりと光る4つの部活を紹介します。



電気研究部

部員数：6名

活動日：月水金

(夏休み20日程度と合宿・冬休み5日)

活動内容：毎年ソーラーカーを製作して夏休みにワールドソーラーバイクレース in アキタに参加、冬休みには学校の蒸気機関車を飾りクリスマスイルミネーションと、部員全員で物作りを楽しんでいます。

男子バレーボール部

部員数：18名

活動日：火以外

活動内容：

スパイクやバスの練習中心に毎日練習しています。全体的に背が低いので、カバーするためにパスやトスが正確になるよう努力中です。日々充実した活動をしています。十支部大会3位入賞。

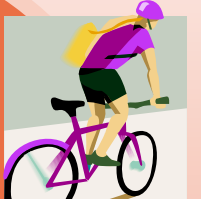


サイクリング部

部員数：35名

活動日：月～金

活動内容：普段は自転車で学校から荒川まで行き、30～40キロを走ります。また、年4回ツーリング合宿を行い、夏は越後湯沢から那須塩原まで、秋は富士山、冬は伊豆半島を走り、春は毎年場所を変えています。



鉄道研究部

部員数：60名

活動日：月火金の放課後

活動内容：鉄道研究部は班ごとにテーマを決めて研究し、年に一度文化祭に合わせて機関誌「わだち」を発行しています。今年の「わだち第44号」はおかげ様で完売しました。